

# 大野城市版 マイ・タイムライン (風水害時)



マイ・タイムラインとは、大雨や台風等の水害など、これから起こるかもしれない災害に対して、周囲の状況を踏まえて、「誰が」「いつ」「何をするのか」を時系列でまとめた行動計画です。事前に準備することで、いざという時に迷いなく行動することができます。家族で考えてみましょう。

自宅の危険を、**大判マップ(L2版)**を見て書き込みましょう。

洪水の想定浸水深

土砂災害の警戒区域等

ある・ない

## 防災情報

## 行動の基準

## 個人の行動

平時の  
そなえ

防災情報なし

例：1ヶ月に一度備えを確認

1. 物品
- 食料、飲料水、燃料の準備
  - 非常持出品の準備

追加項目

警戒  
レベル1

早期注意情報

例：今後、大雨のおそれがあると  
ニュースで確認した場合

1. 安全対策  家の周りの片付け
2. 情報収集  気象情報の確認  家族の予定を確認
3. 物品  非常持出品の確認  常備薬の準備

追加項目

災害への心構えを高める

警戒  
レベル2  
(前日)

洪水注意報  
大雨注意報 等

例：大野城市を対象に大雨注意報が  
発令されたとき

1. 安全対策  家族と防災会議を実施  避難経路、避難所の確認
2. 情報収集  川の水位をインターネットで確認
3. 物品  携帯電話の充電

追加項目

自らの避難行動を確認

警戒  
レベル3  
(半日～  
数時間前)

大雨警報(土砂災害)  
洪水警報 等  
高齢者等避難

例：高齢者等避難が発令されたとき

1. 安全対策  避難所に避難を開始  不要不急の外出を控える
2. 情報収集  災害情報伝達システムからの情報を聞く
3. 物品  断水に備え、浴槽や容器に水を溜める

追加項目

危険な場所から高齢者等は避難

警戒  
レベル4  
(1～2  
時間程前)

土砂災害警戒情報  
等  
避難指示

例：避難指示が発令されたとき

1. 安全対策  避難完了
2. 情報収集  家族が避難したか確認

追加項目

危険な場所から全員避難

警戒  
レベル5

大雨特別警報 等  
緊急安全確保

例：御笠川が氾濫/土砂災害が発生

1. 安全対策  垂直避難
2. 情報収集  家族、親戚に状況を連絡

追加項目

命の危険 直ちに安全確保